

認定看護師レター



中国労災病院 認定看護師室 2017年9月発行 Vol. 44
摂食・嚥下障害看護認定看護師 原 久美子



今回は唾液腺マッサージについてお知らせします

患者さんの口腔ケアを行っている際に口腔内が乾燥していることがあります。口腔内が乾燥すると虫歯、歯周疾患等が悪化します。また、口腔内の細菌が増殖し、誤嚥性肺炎の原因となります。唾液腺マッサージを行い口腔内が潤うことで、**会話ができる、虫歯や歯周疾患等の悪化を防ぎ、誤嚥性肺炎を予防できる**などの効果があります。今回は唾液を促進する方法として**唾液腺マッサージ**を紹介します。

唾液腺について

人間は1～1.5ℓ/日唾液が分泌される

- **耳下腺**
耳の前、上の奥歯のあたりにある人間の体の中で最大の唾液腺
- **顎下腺**
下顎の内側のやわらかい部分にある
- **舌下腺**
下顎の先のとがった部分の内側にある



唾液腺マッサージの方法

食前や口腔ケアの前に
5～10回施行

①耳下腺

指全体で耳の前、上の奥歯のあたりを後ろから前に円をかくようにマッサージをする



②顎下腺

親指を顎の骨の内側のやわらかい部分に当てて耳の下から顎の下まで押す



③舌下腺

両手の親指をそろえて、顎の下を上へ軽く押す



注意事項

- 口腔癌
- 咽頭癌
- 唾液腺腫瘍
- 唾液腺炎
- 不整脈がある人（マッサージを行うことで徐脈となり血圧も低下する可能性がある）は症状が悪化するため控えるようお願いします。